



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2024/12/16

研究課題名	IgA 腎症と ADPKD(常染色体顕性多発性嚢胞腎)の全国疫学調査(2022年)
研究の対象	2022年1月1日~2022年12月31日の間に、当院を受診されたIgA腎症とADPKDの方。なお2022年中に新たに腎移植を受けられた方と2022年12月末の時点で透析を受けておられる方は回答から外れます。
研究目的・方法	IgA腎症とADPKDはいずれも末期腎不全になる可能性のある腎臓病です。本研究はIgA腎症とADPKDの最新の推計患者数を明らかにすることが目的です。 研究期間:許可日~2027年12月31日
研究に用いる試料・情報の種類	本研究では試料は収集せず、以下情報を収集します。 1. IgA腎症:性別・腎生検・口蓋扁桃摘出術・副腎皮質ステロイド治療の有無など。 2. ADPKD:性別・新たに腎代替療法(血液透析・腹膜透析・腎移植)の開始など。
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、Googleフォームを用いて、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	【研究代表者】 順天堂大学 腎臓内科学 教授 鈴木 祐介 (IgA腎症WG代表) 順天堂大学医学部練馬病院 泌尿器外科学 教授 武藤 智 (多発性嚢胞腎WG代表) 【研究分担者】 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 公衆衛生学 教授 福島 若葉 同 准教授 大藤 さとこ 【研究事務局】 北里大学 医学部 公衆衛生学 講師 松崎 慶一 (IgA腎症WG) 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 講師 仲谷 慎也 (多発性嚢胞腎WG) 厚生労働科学研究費補助金・難治性疾患政策研究事業 難治性腎障害に関する調査研究公式ホームページ https://www.nanbyou-jin.jp/
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、上記の情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 研究責任者、および、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 〒530-8480 大阪市北区扇町2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 腎臓内科 主任部長 松原 雄 電話:06-6312-1221、FAX:06-6312-8867 研究代表者: 順天堂大学 腎臓内科学 教授 鈴木 祐介 順天堂大学医学部練馬病院 泌尿器外科学 教授 武藤 智